

下田市における森林環境譲与税の活用状況について

1 活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和6年度	令和7年度	計	令和7年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	34,238,012	19,879,000	54,117,012	47%	既存の充当事業の他、森林環境教育等の新たな事業への活用を図っていく。
譲与額（円）	90,038,000	25,081,000	115,119,000		

2 令和7年度の具体的な活用状況

事業区分	事業名	事業総額（円）				事業内容	実績	税導入の効果
			うち森林環境 譲与税（千 円）	うち基金取崩額 （千円）	うち他の財源 （千円）			
林業振興事業	下田市森林経営管理 権整備業務	2,409,000	0	2,409,000	0	令和4度に作成した森林経営管理権 集積計画をもとに、森林整備を実施 した。	除伐A＝0.561ha 間伐 372本 支障木伐採 31本	森林所有者が経営及び管理できない 森林について、森林整備を行い健全 な森林へと誘導することができた。
林業振興事業	下田市森林経営管理 権集積計画作成業務	5,500,000	0	5,500,000	0	令和6度を実施した森林経営管理制 度に基づく森林意向調査の結果を踏 まえ、森林整備をするための森林経 営管理権集積計画を作成した。	集積計画作成面積： 12.3764ha 対象者数：6人	令和8年度以降から実施する森林整 備対象箇所の計画を作成することが できた。
林業振興事業	間伐事業等補助金	12,274,000	0	6,422,000	5,852,000	林業経営体が市内山林で行う、スギ 及びヒノキの間伐事業に対して補助 金を支出した。	間伐面積：35.74ha	民有林の整備促進につながり、健全 な森林環境へと誘導することができ た。
市営分収林事業	市営分収林標準地調 査業務	126,500	0	126,000	500	翌年度に整備を実施する市営分収 林の箇所について、標準地を選び毎 木調査を行い、材積を測定した。	標準地調査：4箇所	標準地調査により、翌年度に整備す る森林の立木本数等の基礎情報を把 握することができた。
市営分収林事業	市営分収林整備業務	6,963,000		3,659,000	3,304,000	市営分収林整備計画に基づき、分収 契約を締結している森林において、 保育間伐を実施した。	間伐A＝13.06ha	保育間伐を実施しにより、健全な市林 環境へと誘導することができた。

事業区分	事業名	事業総額（円）				事業内容	実績	税導入の効果
			うち森林環境 譲与税（千 円）	うち基金取崩額 （千円）	うち他の財源 （千円）			
林道維持管理事業	林道維持管理業務	1,712,459		1,712,000	459	下田市が管理する林道において、林道の機能を確保するための小規模修繕を実施した。	施設の維持修繕等 19箇所	大雨による崩土、倒木等への対応を行い、林道の機能の維持管理を行うことができた。
子育て支援事業	こんにちは赤ちゃん訪問事業(出生祝品木製玩具購入)	51,000		51,000		こんにちは赤ちゃん訪問事業にて、出生祝品として市内就労継続支援B型(すぎのこ作業所)で制作した木製玩具を贈呈。	訪問人数61人	角が少なく丸みを帯びた木の温もりが感じられる玩具で保護者からも好評を得ている。
基金積立	下田市森林環境整備促進基金	25,081,000	25,081,000		0	次年度以降に実施予定の森林整備への費用に備え、積み立てを行った。	基金積立額 23,801,000千円	森林資源の適切な管理や森林整備の促進等に関する経費に充てる財源として、基金に積み立てた。

3 今後の実施計画

- ・引き続き森林経営管理制度を活用し市内の民有林整備を実施していく。
- ・森林環境教育の推進を図る。
- ・今後、整備される公共施設へ木材製品の導入を図る。